

広報

SHOBARA the public information magazine

しょうばら

9

2025/September
No.246

美しく輝く 里山共生都市



二十歳を祝う会

8月15日、庄原市民会館で
「令和7年度庄原市二十歳を祝う会」を
開催しました。（関連記事：裏表紙）



シリーズ

躍動する子どもたち！

このコーナーでは、隔月で市立学校の取り組みや児童生徒の活動の様子を紹介します。

教育指導課指導係 ☎ 0824-73-1184



タブレットを用いてヤモリを観察する児童（西城小学校）



たくさんの生物が見つかった
水生生物調査（比和小学校）



水が染み込む速さを調査中
（総領小学校）

比和小学校



自然豊かで科学が身近な比和の地で育った比和っ子は、科学研究にも伝統的に取り組んでいます。「比和川」をテーマに、水質や水生生物を経年調査したり、比和に自生する絶滅危惧植物「ヒゴタイ」をテーマに、その特徴や自生地を調査したりする活動を代々受け継いで取り組んでいます。

水生生物の調査では、サワガニやトビケラなどの生物がたくさん見つかり、比和川が清流であることが証明されました。ヒゴタイの観察では、デジタルイラストなども活用しながら、細部まで観察してスケッチすることの重要性を学びました。

学校の活動だけではなく、自主的に比和自然科学博物館の特設講座に参加する児童もあり、比和の地で、科学探究の芽は脈々と息づいています。

「科学研究編」

西城小学校



西城小の3年生は、本年度、教室で飼育している「ニホンヤモリ」を学習材とし、科学研究に取り組んでいます。「しっぽが切れてしまったヤモリはどうなるのだろう?」「なぜ、ヤモリは壁などを登ることができるのだろう?」など、日常の暮らしの中から疑問に思ったことを出し合い、その解決に向け学習を進めています。

継続的に写真を撮り、変化していく様子を見たり、撮影したヤモリの吸盤を拡大して詳しく観察したりするなど、タブレットなどのICTを活用しながら取り組んでいます。

また、児童にとってこのヤモリは「よき仲間」という存在で、みんなから愛されています。

適切な飼育方法や命の大切さについて触れることで、児童の心も育っています。

総領小学校



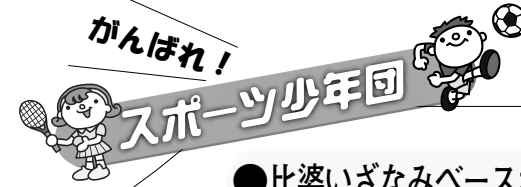
本年、総領小学校では、5つの科学研究を行っています。児童が身近に感じた「なぜだろう?」「調べてみたい」という疑問を、グループに分かれて研究しています。

あるグループは「水は土に染み込んでいくはずなのに、なぜ田んぼには水がたまっているのだろうか?」という疑問を持ち、土の種類と水の染み込み方、その速さを調べました。

また、災害に備えて身近な物を使って火を起こす方法について調べるグループもあり、児童が自ら考え、日々の疑問を探究する姿が見られました。

科学研究では、思考力、観察力、課題解決力など、さまざまな力が育ちます。「やってみたい」「調べてみたい」という探究心を大切に、今後も学び続ける児童の育成を目指していきます。

市民のページ



がんばれ！

スポーツ少年団

●比婆いざなみベースボールクラブスポーツ少年団

比婆いざなみベースボールクラブは、中学生を対象とした軟式野球チームです。

現在、市内外の21人で活動しています。

「野球が人を創る」という部訓のもと、「野球も出来る人間になる」を目標に掲げて、土日祝日に西城球技場をホームグラウンドとして活動しています。

初心者でも丁寧に指導します。少しでも興味がある人は、気軽にグラウンドまでお越しください！

代表 河村俊紀

連絡先 ☎ 080-3884-9326



まちづくりを進める市民活動登録団体をご紹介します！

市は市内で活動している市民活動団体の登録制度をつくり広く公開しています。市民活動の充実、まちづくりの連携や協働を進めるため情報をお届けします。

庄原さくらフェスティバル
実行委員会

活動 庄原の春を盛り上げる

私たちは毎年、桜が満開を迎える4月上旬の日曜日に、上野総合公園芝生広場で「庄原さくらフェスティバル」を開催している団体で、さくらフェスティバルは来年で第10回を迎えます。

日本さくら名所100選に選ばれている上野公園の桜をはじめ、多くの出店やステージイベントが好評を博し、本市だけでなく、県北の魅力を広く発信するイベントとなっています。

本年は、庄原市制施行20周年を記念し、初めて陸上競技場内でのイベントを実施し、子どもたちの郷土愛の醸成を図るとともに、市内外の来場者にも本市の魅力を発信する機会となりました。

また、年間を通して、桜などの植樹をはじめ、草刈りや害虫防除など、上野公園の整備活動も継続して行っており、今後も美しい公園づくり・魅力発信に努めていきます。

問い合わせ

庄原さくらフェスティバル実行委員会事務局

☎ 0824-72-2121



ホームページ

市民活動団体登録をしませんか？

市は随時、登録を希望する市民活動団体を募集しています。

詳しくは、自治定住課自治定住係（☎ 0824-73-1209）まで。

- 2 市民のページ
- 3 躍動する子どもたち
- 4 行政相談月間
- 5 庄原市立学校適正規模・適正配置基本計画
- 6 安心・安全な毎日のために
- 7 コミュニティ助成事業
／ほのほのネット通信
- 8 カメラレポート
- 10 市政トピックス
- 13 ひととひと・まちとまちをつなぐ芸術線
- 14 令和7年度戦没者追悼式並びに平和祈念式典
- 16 税のかわら版
- 17 健康広場
- 18 お知らせ
- 28 庄原市三十歳を祝う会&庄原“リンク”同窓会

なごみま★
ロジヨット

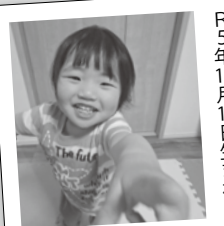


表 おもて
R5年11月13日生まれ
茉 緩ちゃん（上原町）
お母より：食べることが大好きな末っ子甘えん坊。ずっと仲良し家族でいようね！！

お子さんの写真を載せてみませんか？

3歳までのお子さんの写真を募集しています。写真（データも可）に、名前（ふりがな）・住所・生年月日・性別・連絡先・お子さんへのメッセージを添えて、行政管理課または各支所総務室まで申し込んでください。郵送、メール(koho@city.shobara.lg.jp)でも受け付けます。メールアドレス



より良い教育環境づくりに向けた取り組みについて

～庄原市立学校適正規模・適正配置基本計画～

教育総務課学校管理係 ☎0824-73-1186

「庄原市立学校適正規模・適正配置基本計画(以下、「基本計画」)は、少子化に伴い小中学校の小規模化が進行する中、次代を担う子どもたち一人一人の「生き抜く力」を育てることができる、より良い教育環境を整えることを目的としています。

令和4年1月に見直した基本計画に基づき、保護者や地域の方々と協議を重ね、令和7年4月1日には、栗田小学校と東城小学校、峰田小学校と板橋小学校が統合しました。

統合した2校では、児童たちの元気な声が校舎やグラウンドに響き渡り、新たに増えた友達と授業や学校行事などに意欲的に取り組んでいます。

引き続き、児童生徒にとっての学校教育はどうあるべきかを考え、教育環境の充実に努めていきます。



学校ごとの児童生徒数の推計 (単位:人)

小学校

学校名	令和7年度(5月1日現在)							令和13年度見込み							増減
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	
庄原	46	52	48	62	43	75	326	24	28	33	28	36	35	184	▲142
永末	12	16	16	20	16	17	97	7	9	7	6	9	13	51	▲46
高橋	8	11	4	9	7	7	46	3	1	7	1	3	3	18	▲28
板橋東	24	22	22	22	26	22	138	27	22	23	21	20	24	137	▲1
山内	28	23	22	24	32	26	155	18	17	26	25	25	18	129	▲26
西城	11	13	11	10	8	12	65	5	4	2	6	7	6	30	▲35
小奴可	8	8	10	17	8	19	70	6	4	9	9	6	8	42	▲28
東城	3	5	3	4	3	6	24	2	0	1	2	2	3	10	▲14
口和	26	30	34	22	36	43	191	14	21	20	24	23	16	118	▲73
高野	8	14	8	10	10	11	61	7	4	4	6	9	7	37	▲24
比和	7	11	8	8	11	10	55	3	3	2	7	5	6	26	▲29
総領	5	4	5	5	4	3	26	2	1	2	4	3	4	16	▲10
計	6	5	7	9	2	9	38	2	5	3	5	7	11	33	▲5
	192	214	198	222	206	260	1,292	120	119	139	144	155	154	831	▲461

中学校

学校名	令和7年度				令和13年度見込み				令和19年度見込み				増減
	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計	
庄原	123	143	95	361	129	137	123	389	84	81	98	263	▲98
西城	15	13	21	49	8	8	10	26	6	4	9	19	▲30
東城	48	44	54	146	29	35	37	101	16	21	21	58	▲88
口和	15	18	13	46	8	14	8	30	7	4	4	15	▲31
高野	11	6	8	25	7	11	8	26	3	3	2	8	▲17
比和	4	1	5	10	5	4	5	14	2	1	2	5	▲5
総領	4	7	9	20	6	5	7	18	2	5	3	10	▲10
計	220	232	205	657	192	214	198	604	120	119	139	378	▲279

※令和7年5月1日現在の住民基本台帳に基づき、令和13・19年度の児童生徒数を推計

※児童生徒数は、通常学級および特別支援学級に在籍している合計の人数

※児童生徒数上の複式学級は網掛けにし、学年の仕切り線を削除

※高野・比和・総領中学校の「令和19年度見込」は、全学年で2学級



東城小学校

児童会主催の全校レクリエーション みんなで協力し合う体育発表会



板橋小学校

多様な意見を出し合う算数の授業 峰田町の青嶽山へ遠足

9月1日(月)から10月31日(金)までは

「行政相談月間」です

行政相談制度の認知度向上のため、毎年9月と10月の2カ月間が行政相談月間となっています。

行政相談ってなに？

あなたの毎日の暮らしの中で、行政(国・県・市)について「こんなことで困っている」「こうしてほしい」「相談先や制度が分からない」などの相談に応じる制度です。

- 例)
- 道路に横断歩道がなくて危ないので設置してほしい
 - 困りごとがあるけど、どこに相談していいか分からない
 - 行政の手続きがよく分からない



庄原市では、総務大臣から委嘱を受けた7人の行政相談委員が相談を受け付けています。

相談は無料で、秘密は固く守られますので、お気軽にご利用ください。

私たち
行政相談委員が
ご相談を
お受けします！

- ① 自宅電話番号
- ② 9月以降の定例相談日
- ③ 定例相談場所

【地域】**庄原**

みよし かずひろ
三吉 和宏

- ① 0824-72-4837
- ② 毎月第3木曜日
13時～15時
- ③ 庄原市ふれあいセンター
☎0824-72-7120

【地域】**西城**

きやま てるお
木山 輝雄

- ① 0824-82-2869
- ② 10月16日・12月18日
2月19日
13時30分～15時30分
- ③ 西城自治振興センター
☎0824-82-2175

【地域】**東城**

いわもと みつお
岩本 光雄

- ① 08477-5-0422
- ② 9月18日・10月16日
11月20日・12月18日
1月15日・3月19日
13時30分～15時30分
- ③ 東城支所
☎08477-2-5121

【地域】**口和**

おがわら けいじ
小笠原圭二

- ① 0824-87-2304
- ② 9月26日・11月28日
1月23日・3月27日
9時30分～11時30分
- ③ 口和保健福祉センター
☎0824-89-2320

【地域】**高野**

いのうえ きよりの
井上 清憲

- ① 0824-86-2732
- ② 10月14日・11月2日
12月9日・2月10日
13時～15時
- ③ 高野支所
☎0824-86-2115

【地域】**比和**

わかばやし たかし
若林 隆志

- ① 0824-74-6838
- ② 10月7日・12月2日
2月3日
13時30分～15時30分
- ③ 比和自治振興センター
☎0824-85-2600

【地域】**総領**

はるた まさはる
春田 正治

- ① 0824-88-2303
- ② 毎月第2水曜日(令和8年2月は第3水曜日)
9時～11時
- ③ 総領保健福祉センター
☎0824-88-3063

※都合により、日程を変更する場合があります。
※定例相談日以外にも相談できます。事前に行政相談委員へご連絡ください。

総務省でも行政相談を受け付けています

総務省行政相談センター きくみみ広島(中国四国管区行政評価局)
広島市中区上八丁堀6-30 ☎082-222-1100



宝くじの助成金で地域活動に必要な備品を整備 コミュニティ助成事業で地域づくり（令和7年度実施事業）

自治定住課自治定住係 ☎0824-73-1209

▼整備された備品（一部）



市内のコミュニティ組織が、宝くじを財源とするコミュニティ助成事業の採択を受け、備品を整備しました。この事業は、地域コミュニティ活動の促進とその健全な発展を図ることを目的に、一

般財団法人自治総合センターが行う事業で、地域のコミュニティづくりに役立てられています。（この事業を活用して整備した備品には「宝くじ」のマークを取り付けています）

実施団体名	整備備品	事業実施の成果	上段：助成金 下段：事業費
高茂自治会	エアコン	高齢者サロンなどの年間を通じた安全な利用を可能にし、地域コミュニティ活動を活性化させ、一体感を醸成するとともに、災害時の避難場所としても健康面等で安心できる環境が整った。	1,100,000円 1,105,000円
七塚東自治会	エアコン（金信集会所・中原集会所・蜂原集会所・八幡集会所に各1台ずつ）	高齢者をはじめとする会員が年間を通じて安心して施設を利用することができ、コミュニティ活動がさらに活性化し、地域の一体感の醸成、連帯意識の高揚が図られた。	1,500,000円 1,526,800円

ほのぼのネット

自分も相手も大切にするために
「思春期講座～いのちの学習～」を実施しています

ほのぼのネット ☎0824-73-1214

児童・生徒の感想
これまでに受講した児童・生徒からは「いのち」の始

講座の内容
小学生には「いのち」の誕生だけでなく、それを待ち望む家族の想い、自分の身体は自分のものであり、身体も気持ちも大切であるということについて、各年齢に応じて伝えていきます。
中学生には「いのち」の誕生や思春期の性に関する悩みや対処法、避妊や人工妊娠中絶、性感症予防などについての講座を行っています。
一部の学校では女性相談員によるデートDV防止の話を聞く機会も設けています。

いのちの学習とは？
「いのちの学習」は、「いのち」の尊さを学び、性の正しい知識を身に付けること、自分や他者を大切にすること、自分の身を守ることを目的に実施している講座です。
市内の全中学校3年生と、希望する小学校を対象に行っています。

希望する場合は
今後も「いのち」の大切さや、自分や大切な人を守るための正しい知識を身に付けて、今後の生き方を考えるきっかけとなるような取り組みを進めていきます。
保健師・助産師ならではの経験や交えながら、分かりやすく講座を行います。希望する場合は、ぜひお問い合わせください。

申し込み・問い合わせ
保健医療課母子保健係
☎0824・73・1214



安心安全な毎日のために

庄原警察署からのお知らせ

庄原警察署 ☎0824-72-0110

みんなで守ろう、子どもの安全

SNSに関する犯罪やトラブルから子どもを守るためには、日頃から家庭でのコミュニケーションを取り、子どもにインターネットの危険性を教えることや、一緒に「家庭のルール」を作ることが大切です。

家庭のルール（二例）

- ・インターネットで知り合った人と直接会わない
- ・個人情報やインターネットに書き込まない
- ・下着や裸の写真は撮らない、撮らせない
- ・人の悪口は書き込まない
- ・パスワードは保護者が管理する
- ・アプリをダウンロードするときは保護者が確認する
- ・不審なメールや知らない人からのメールは必ず保護者に見せる
- ・1日の利用時間を決める
- ・ルールが守れないなら使用禁止など



《オトモポリス》で安心安全
広島県警察防犯アプリ

皆さんがお住まいの地域で、どんな事件・事故が起きているか知っていますか？
広島県警察安全安心アプリ「オトモポリス」は、生活圏内で発生している事件や事故、不審者情報などをマップで一覧できる機能などが備わっています。

ニュースでは流れないような事案でも、いま本市でどんなことが起こっているのか、離れた家族にも知ってもらうのに役立ちます。
ぜひ、安全安心のオトモとして活用してください。



地域の安全を守る！防犯対策と「困ったときはここ」へ

6月に発生した殺人事件を受けて

6月に栗田地区で発生した殺人事件は、未だ犯人検挙に至っていません。市民の皆さんのご不安を解消できていないことに対し、お詫び申し上げます。
犯人の早期検挙に向け、署一体となって全力で捜査を行っています。

いま一度、防犯対策を徹底するとともに、警察の聞き込みなどの捜査へのご協力をお願いいたします。

住宅の防犯対策について

- ① **まずは鍵かけ**
全てのドアや窓を施錠する
- ② **建物の周囲を整理整頓**
道路からの見通しが良いと狙われにくい
- ③ **防犯設備を有効活用**
カメラやセンサーライトなどを活用する
- ④ **自宅に大金を保管しない**
原則預貯金、保管の場合も人に話さない
- ⑤ **長期間不在時は、新聞や郵便を止める**
一見して留守が分かる状態を避ける

庄原警察署の紹介 ～こんな時はここへ～

- ・警務課：困りごと相談、要望・苦情の受付
- ・会計課：落とし物、物品購入、契約事務
- ・生活安全刑事課：許認可、事件捜査、防犯
- ・地域課：交番、駐在所、パトカー活動
- ・交通課：交通事故捜査、免許事務、道路使用
- ・警備課：災害・テロ対策、警備、要人警護



▲前列左から、新宅武公次長兼警務課長、相原正裕署長、小川文之生活安全刑事課長
後列左から、中住誠交通課長、英賀谷圭介東城交番所長、下甲雅彦地域課長、吉田和生警備課長

署長のメッセージ

市制施行20周年の節目に、皆さんと共に、絆でつながる防犯意識の高い、素敵なまちづくりができれば幸いです。
市民の皆さんの安全安心な毎日のために、署員一同、邁進してまいります。



臨時列車でにぎわう

新見～広島間 臨時列車運行・7/19

No.4

芸備線は、7月19日から備後落合駅での1回の乗り継ぎで、新見～広島間の全線が乗車できる臨時列車が運行されています。この臨時列車は、芸備線再構築協議会の実証事業の一環として運行されているもので、11月24日までの土日祝日に運行します。

運行初日、備後庄原駅では「庄原駅前フェスタ×庄原一心」によるイベントが開催され、臨時列車のお出迎えのほか、ステージでは、地元団体や庄原・三次市内の高校生バンドなどによる演奏が行われ、多くの来場者でにぎわいました。

列車の利用者は「乗り継ぎ無しで備後落合駅まで行けるようになり、観光に利用しやすくなった」と話しました。



▲備後庄原駅で臨時列車を出迎える来場者

目指せ昆虫博士！

博物館公開講座「昆虫採集・標本づくり教室」・7/31

No.6

比和自然科学博物館公開講座「昆虫採集・標本づくり教室」が行われ、市内の小学生など57人が参加しました。

午前中は、昆虫採集のポイントや注意事項などの説明を受けた後、博物館周辺の畑地や野原で昆虫採集を行いました。気温が高かったためかチョウはあまり多くなかったものの、参加者たちは楽しそうにトンボやカマキリなどいろいろな昆虫を捕まえていました。

午後からは、同博物館のインストラクターから標本を作る方法を教わりながら、昆虫の標本づくりを行いました。昆虫のハネや足を傷つけないよう慎重に作業を行った参加者たちは「ハネを広げたり足を整えたりするのが難しかったけど、自分で標本を作ることができてうれしかった」と話しました。



▲標本づくりの説明に聞き入る参加者

夏こそおいしいスイーツを

夏カフェスイーツ教室・8/9

No.3

口和自治振興区で「夏カフェ スイーツ教室」が開催され、子どもから大人まで多くの住民が参加しました。

これは「地域が学校 地域が先生」を合言葉に同振興区が実施している「夏休みキッズわくわく教室」の一環で開催したイベントです。

当日は学校給食調理員の大和玲子さんを講師に迎え、「簡単ティラミス」と色鮮やかな「フルーツサイダー」づくりに挑戦し、中学生、小学生、園児の親子連れがそれぞれのペースで調理を楽しみました。

参加した園児の保護者は「調理中はにぎやかだった子どもたちが、食べるときにはとても静かに集中していたのが印象的だった」と話しました。



▲スイーツ作りに取り組む参加者

涼と学びの1日を体験

帝釈峡 夏！ウォークと時悠館で歴史体験・7/26

No.5

上帝釈で「夏！ウォーク」が開催され、県内外から涼を求めて120人が参加しました。

午前中は、時悠館職員やガイド会メンバーの説明を聞きながら、遊歩道沿いにある奇倉岩陰遺跡や鍾乳洞に立ち寄り、天然記念物の雄橋までを往復しました。

昼食は新鮮な地元野菜をふんだんに使った手料理が振る舞われ、参加者は野菜の甘さに驚き、おかわりする人や野菜をお土産に持ち帰る人もいました。

午後は、時悠館で歴史体験が行われ、火おこし体験や土器パズル、勾玉づくり体験が行われました。

勾玉づくりでは、全員無言で一糸懸念に石を削る姿が見られ、昨年も参加した参加者は「前回よりも上手に勾玉が作れた」と話しました。



▲雄橋の下で説明を聞く参加者

暑さに負けず、夏を楽しむ

市内の各地域で夏祭りが開催

No.1

8月中、市内の各地域で夏祭りが開催されました。2日は、高野保健福祉センター駐車場で「七夕まつり in ふるさと高野」が開催されました。

メインステージでは、高野保育所や高野小学校、DA・FLY・CREW、西城ブルーハーモニーなどによるパフォーマンスや演奏が披露されたほか、文化協会高野支部と自治会による高野民謡の盆踊りが行われ、会場が一体となり踊りを楽しみました。

また、会場内には、高野のリンゴや総領のこんにゃく、比婆牛やジビエなどを使ったグルメを提供する夜店が並び、祭りの最後には150発の花火がふるさと高野の夏の夜空を華やかに飾りました。



▲七夕まつり in ふるさと高野



▲ヒバゴン郷ふるさとどえりゃあ祭

13日は西城郵便局横をメイン会場に「ヒバゴン郷ふるさとどえりゃあ祭」が開催され、約3,000人が来場しました。

当日は、ステージショーやどえりゃあパレード、豪華賞品の当たる「福餅まき」「子ども大抽選会」などの催しで大いににぎわいました。

また、保育所や学校など、地域の方々が作成した灯笼が、西城川やパレード沿道を照らし、1,500発の花火と共に夏の夜を彩りました。

参加者は「帰省した子どもたちと久しぶりの祭りを楽しめ、良い夏の思い出を作れた」と話しました。

15日には比和小学校グラウンドで「ふるさと盆踊り花火大会 in 比和」が開催されました。

当日は新仏供養が行われた後、盆踊り（踊り名人コンテスト）が行われたほか、会場では焼きそばや金魚すくいなどの出店に多くの来場者が集まりました。

終盤に差し掛かると、200発を超える花火が打ち上がり、祭りを締めくくりました。

参加者は「夏の夜に多くの人でにぎわい、ことしも祭りを楽しむことができた」と話しました。



▲ふるさと盆踊り花火大会 in 比和

高校生が庄原キャンパスを見学～オープンキャンパス開催～

県立広島大学庄原キャンパスオープンキャンパス・8/8

No.2

県立広島大学庄原キャンパスで、高校生や保護者を対象に大学の特徴や雰囲気を知ってもらうためのオープンキャンパスが開催されました。

参加者は、さまざまな大学施設の見学や、体験授業などの充実したプログラムを通して、庄原キャンパスの魅力を体感し、開放的なキャンパスや最新の設備、熱心な先生方の姿に、未来の大学生活への期待が膨らんだ様子でした。

また、当日は、地域の団体や市もブースを出展し、来場者に庄原産のリンゴジュースやジビエソーセージを提供したほか、市内の観光地もPRしました。

参加者は、進路選択の参考だけでなく、将来、大学生活を過ごすかもしれない庄原の魅力を感じる機会になりました。



▲市の出展ブースでのどを潤す参加者

危機管理課 誰もが安心して過ごすことのできる地域社会の実現に向けて
防犯決起集会および防犯カメラの寄附受納式



防犯対策について講話する英賀谷所長

東城町栗田地域で発生した痛ましい事件から1カ月余りが経過する中、地域における防犯活動の機運を高めるために、7月30日に東城支所を会場に「庄原市防犯決起集会」を開催し、防犯活動に関わる関係者や地域住民など約70人が参加しました。

集会では、庄原警察署東城交番の英賀谷圭介所長による「地域や家庭における防犯対策」の講話や、東城郵便局、田森自治振興区、危機管理課から取り組みの発表がありました。

集会の最後には集会決議を採択し、参加者全員で「市民、各団体、警察、行政が一体となり、防犯活動を積極的に推進し、力を合わせて取り組んでいく」と決意しました。



受納式に参加した皆さん

また、8月6日には、市内の有志5団体（庄原地区交通安全協会、東城交通安全協会、庄原市防犯組合連合会、庄原市暴力追放協議会、庄原安全運転管理協議会）から栗田地域へ設置する防犯カメラが寄贈され、市役所本庁舎で受納式を行いました。

受納式では、5団体を代表して、庄原地区交通安全協会の佐々木満会長から「犯罪の抑止に役立てていただき、安心安全な地域を目指してほしい」とあいさつがあり、八谷市長が目録の贈呈を受けました。

事件後に防犯カメラの設置を要望していた田森自治振興区の名越和之会長は「地元の思いに応えていただいたことに感謝したい」と話しました。

環境政策課 民間事業所初のクーリングシェルター
指定暑熱避難施設協定の締結

8月1日、「ホームプラザナフコ庄原店」と指定暑熱避難施設協定を締結し、本市では初めてとなる民間事業所施設のクーリングシェルターが誕生しました。

※クーリングシェルター（指定暑熱避難施設）は、熱中症特別警戒アラートが発表された際、市民などが暑さをしのげる場所として開放する施設で、本市では令和6年度に市役所庁舎などを、本年度は自治振興センターなどの公共施設をクーリングシェルターとして指定しています。

8月13日には八谷市長がホームプラザナフコ庄原店を訪問し、中田佑樹店長に対し、クーリングシェルター施設の登録、協力への感謝の言葉を伝えました。

中田店長は「クーリングシェルター指定に際し、店内にベンチやブラインドがある休憩スペースを設置したので、来店時だけでなく、猛暑日などには気軽にご利用いただきたい」と話しました。



店内入り口近くに設置された涼み処



八谷市長(右)から指定書を受け取る中田店長(左)

総務課 被爆者の思いを継承
平和啓発セミナー

市は、原爆や戦争の記憶を風化させず、平和の尊さや戦争の悲惨さを後世に伝えていくことを目的に、毎年、平和啓発セミナーを開催しています。

講演では、被爆体験伝承者の八田聖子さん（庄原会場）、岡本和代さん（東城会場）が、写真や絵、当時の広島市の地図などを使い、被爆者から受け継いだ、原爆の悲惨な状況や平和に対する思いについて語りました。

参加者は「私ができることは小さいですが、できることをして平和を守っていきたい」「80年が経過して戦争を知らない世代が増えているので、伝承していくことはとても大切なことだと思う」と話しました。

市は今後も、戦争や原爆に関する記憶や平和への思いを次世代へ継承していくため、平和啓発事業を推進していきます。



講演を行う岡本さん(東城会場)



講演を聞く参加者(庄原会場)

管財課 建設会社と技術者の施工能力を評価
優良建設工事施工業者の認定、優良技術者の表彰

本年度の庄原市優良建設工事施工業者の認定式ならびに優良技術者の表彰式を7月25日、市役所本庁舎で開催しました。

この制度は、公共工事の品質向上と、建設会社の技術力向上を目的とし、契約額500万円以上の建設工事について、品質や安全対策などを評価する評定点が82点以上（満点100点）の施工業者および技術者を認定・表彰するものです。

令和6年度に完成した対象工事50件のうち、優れた施工技術による



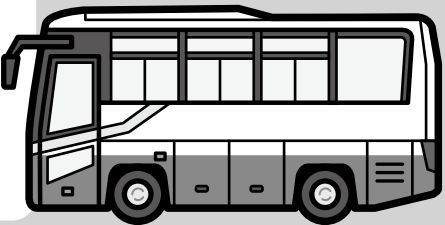
り認定基準を満たした3社を「優良建設工事施工業者」として認定し、工事を担当した技術者4人を「優良技術者」として表彰しました。

認定制度を創設した平成20年度から、(株)大歳組は9度目、(株)加島建設、西城建設(株)はともに3度目の認定となりました。

八谷市長は認定書と表彰状を手渡し「本市の建設業を担う主体として先頭に立ち、次代を担う子どもたちに夢を与える、憧れの存在であり続けていただきたい」と述べ、その栄誉を称えました。



臨時列車の 到着と合わせた 観光地などへの 無料バス (要予約)



芸備線再構築協議会の実証事業として、11月24日(月祝)までの土日祝において、1回の乗り継ぎで、芸備線全線(新見駅～広島駅)に乗車できる臨時列車が運行されています。

この臨時列車などの到着と合わせ、備後西城駅および東城駅から、それぞれ「ひろしま県民の森」「帝釈峡」を結ぶ無料バスが運行されています。

無料バス体験記パート1 (備後西城駅⇒ひろしま県民の森)

夏の小旅行「ひろしま県民の森で比婆山連峰を臨む」の巻



①11:10
今日は土曜日。臨時列車へ乗車し、備後庄原駅を出発します。ラッピング列車はほぼ満席です。



②11:35
備後西城駅に到着。西城町観光協会の職員さんと地域のみなさん、顔出しパネルが迎えてくれました。



③11:45
駅前では県民の森行きのシャトルバスが待っています。さっそく乗車。この暑さの中、車内は快適です！



④12:15
予定よりも少し早くひろしま県民の森公園センターに到着。標高800m、気温も下がります。



⑤12:20
1km先の「展望園地」に向けて山歩きの開始！道案内に沿って歩きます。(もちろん大人が同行しています)



⑥12:50
30分ほど歩いて、展望園地に到着！比婆山連峰の素晴らしい眺めを、達成感とともに堪能します。



⑦13:00
山々を眺め、心地よい風を感じながら、持参した昼食を取ります。
※事前予約で公園センターのお弁当が購入できます。



⑧13:10
帰りの時間に合わせ、下山開始。次は公園センター近くの川を目指します。



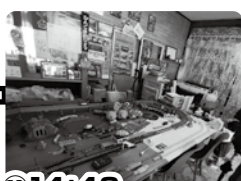
⑨13:30
無事に下山し、駐車場奥に流れる小川で涼みまします。足をつけると、水がキンキンに冷えていて気持ちイイ！



⑩13:50
公園センターで「イチゴスムージー」をいただきました。650円(LINE登録で600円)です。山歩きのあとの一杯はサイコー。



⑪14:00
備後西城駅行のシャトルバスに乗ります。(行きに乗ってきたバスです) 眠気が襲ってきます…



⑫14:40
備後西城駅に到着し、帰りの列車まで、西城町観光協会の職員さんとおしゃべりをして過ごしました。



⑬14:59
備後庄原駅行の列車に乗って帰ります。休日はお客さんが多いです。



⑭15:28
備後庄原駅に到着。約4時間の短い旅でしたが、充実した1日となりました！
●JR往復運賃 おとな:660円/子ども:320円
●イチゴスムージー 650円 約3,000歩(消費150kcal)

無料バスの 予約方法

利用日直近の木曜日までに電話またはE-mailでご予約ください。



ホームページはこちらから↑

【無料バスのダイヤ】

備後西城駅	県民の森	備後西城駅
11:45→12:35	14:00→14:50	
14:10→15:00	16:30→17:25	

☎0824-73-1171

(地域交通課芸備線対策係 平日9時～17時)

●メール:geibisen@city.shobara.lg.jp

①利用希望日・ダイヤ ②代表者氏名 ③利用人数 ④連絡先電話番号 を本文へご記入のうえ送信してください。

市政トピックス

SHISEI Topics

市民生活課

更生保護への理解を深める

第75回「社会を明るくする運動」庄原市推進大会



講演を行う大沼さん

庄原市ふれあいセンターで、第75回「社会を明るくする運動」庄原市推進大会を開催しました。

「社会を明るくする運動」とは、すべての国民が、犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人たちの更生について理解を深め、安全で安心な明るい地域社会を築くための全国的な運動です。

開会式では、古賀正明広島保護観察所長の代理で、光畑学統括保護観察官から大会委員長である八谷市長へ、内閣総理大臣による同運動の推進メッセージが伝達されました。

その後「君の笑顔に会いたくて」と題して、作家・保護司・認定特定非営利法人ローゼンベル理事長の大沼えり子さんによる講演が行われました。

大沼さんは、歌や手紙の朗読を交えながら、保護司としての活動や、社会で孤立している青少年たちの居場所づくりを始めた経緯について話し、地域で子どもたちと向き合うことの大切さを参加者に伝えました。

地域推進課

持続可能なまちづくりを推進

地方創生応援税制(企業版ふるさと納税)にかかる感謝状贈呈式



株式会社松原組の皆さんと八谷市長



ファロスファーム株式会社へ感謝状を贈呈

6月13日および7月29日、市役所本庁舎で、地方創生応援税制(企業版ふるさと納税)にかかる感謝状贈呈式を行いました。

これは、昨年度、株式会社松原組(福山市)とファロスファーム株式会社(大阪府四條畷市)から、企業版ふるさと納税制度を通じて寄付をいただいたことに感謝の意を表するため実施したものです。

当日は、両企業の代表者に対し、感謝状の贈呈を行った後、これまでの事業活動や本市への思い、地域の未来像などについて意見交換を行いました。

なお、株式会社松原組からの寄付は高野町の地域振興事業に、ファロスファーム株式会社からの寄付は農業振興事業および関係人口創出事業に活用することとしています。

今後も「誰もが安心して住み続けられる持続可能なまちづくり」を推進していくため、企業版ふるさと納税制度を積極的に活用していきます。

教育指導課

本の魅力を伝える「子供司書」を目指して

「子供司書」養成講座



受講者の前で読み語りをする児童

市教育委員会は、毎年、市内小学5・6年生の希望者を対象に「子供司書」養成講座を行っています。

本年は16人の児童が受講し、7月19日に、第1回目の講座として「全体研修」を行いました。

「子供司書」とは、学校や地域の図書館で読書の楽しさを伝え、周りの友達に読書を好きになってもらうために活動をする、読書活動推進リーダーのことです。

受講者は、日本十進分類法の学習、絵本の読み語りの練習、ポップ作りの演習などに、熱心に取り組みました。

参加した高小5年生の徳永呼春さんは「絵本の読み語りをする際は、見ている人に伝わるよう、たくさん工夫をしていることが分かった。ポップもたくさん作りたい」と話しました。

養成講座では、12月まで図書館業務の体験や、各学校で読書活動を推進する活動を行います。

活動が認められれば、1月に県教育委員会から「子供司書」として認証される予定です。

戦没者追悼式並びに 平和祈念式典

社会福祉課社会福祉係 ☎ 0824-73-1158



平和の誓いを述べる永末小学校の児童

その後、永末小6年の松井菜南さんと三上陽愛さんが「私たちは、二度と戦争の悲劇を繰り返さないことを誓います。そして、全ての人が笑顔で暮らせる、本当に平和な世界を築くために、未来へ向かって努力し続けることをここに誓います」と、平和の誓いを述べました。

このほか、追悼吟詠、庄原児童合唱団とジュニア合唱団やまびこによる合唱、口和本の会による朗読、庄原格致高等学校吹奏楽部による演奏が行われました。

参列者は、祭壇に献花を捧げ、2923人の戦没者の御霊を追悼するとともに、恒久平和を祈りました。



式辞を述べる八谷市長

令和7年度戦没者追悼式並びに平和祈念式典

戦没者に哀悼の意を表すとともに、恒久平和を祈念するため、令和7年度庄原市戦没者追悼式並びに平和祈念式典を、8月20日、庄原市民会館で開催し、市民や遺族など404人が参列しました。

式典では、最初に八谷市長が「本市においても、戦争を経験したこのない世代が市の人口の8割以上を占めるという現実を直視し、過去の悲しい歴史を風化させることなく伝承するとともに、平和の尊さを訴え続けることは、今を生きる私たちの使命。戦没者の方々



献花する参列者



口和本の会による朗読



子どもたちによる合唱

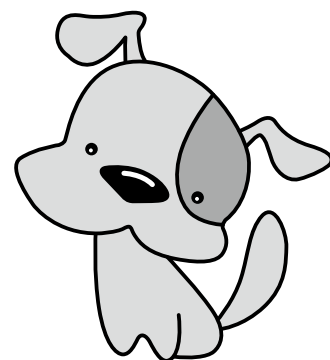
が愛したふるさと庄原を、より豊かで住みよいまちへと発展させることが、私たちに課された責務である」と述べました。

続いて、庄原市戦没者遺族会の井澤聖昭会長が「戦没者の方々は、家族の安泰を願いつつも戦地に赴き、国の礎となりました。ふるさと庄原に帰ることもなく、はや80年の歳月が流れている。御霊に対し、永久に安らかなご冥福をお祈りするとともに、本市の平和と安泰を祈念する」と、追悼の辞を述べました。



追悼の辞を述べる井澤会長

ひとりで 悩んでいるあなたへ ～知らせてほしい心のSOS～

ゲートキーパー犬
ボク

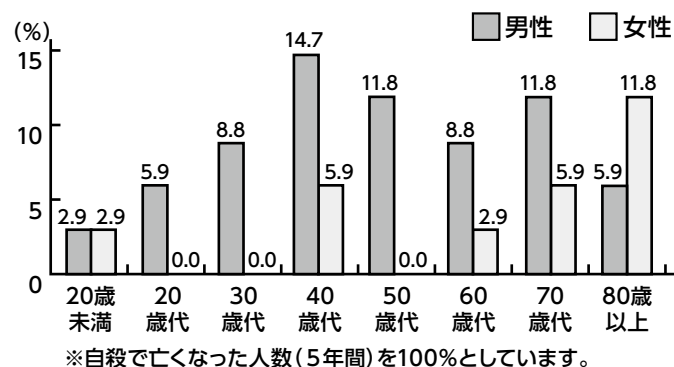
9月10日～16日は自殺予防週間です。
毎年9月10日～16日を「自殺予防週間」と定め、国、地方公共団体、関係団体などが連携して「誰もが自殺に追い込まれることのない社会の実現」に向けて、相談事業および啓発活動などを実施しています。

本市の 自殺に関する 現状

- 亡くなった人の構成割合では、男性が女性の約2倍
- 同居家族がいる人の割合が高い
- 原因・動機別では健康問題が多い
- 男性は「悩みを相談する相手がいない」と答えた人の割合が高い
- 相談できる人がいない人の割合は、男性の50～60歳代が高い

性別・年齢別の自殺で亡くなった人の構成割合

(平成30(2018)年～令和4(2022)年合計)



市の取り組み

本市ではさまざまな場所や機会を通じて、相談窓口に関するポスター・リーフレットなどを掲示、配布するなどし、ゲートキーパー*に関する情報提供をしています。

また、一人一人が自分に出来ることに取り組み、心健やかに過ごせるように「こころの健康講座」を開催しています。

*家庭や地域、職場、学校などさまざまな場面で、悩んでいる人に気付き、声を掛け、話を聞いて、必要な支援につなげ、見守る人のことです。

こころの健康講座

【と き】第1回 9月8日(月)／14時～15時30分
第2回 9月30日(火)／14時～15時30分

【ところ】庄原市ふれあいセンター コパリホール

自殺の多くは追い込まれた末の死であり、何らかのサインを発していることが多いといわれています。ストレスや悩み事は誰かに相談することで、気持ちが落ち着くかもしれません。1人で抱え込まず、信頼できる人に相談しましょう。

こころや悩みごとの相談窓口

どこに相談したら良いかを悩んだときには、保健医療課健康推進係(0824-73-1255)へご連絡ください。

【庄原市HP】
こころや
健康づくり



https://www.city.shobara.hiroshima.jp/main/health/h_m/cat01/post_466.html

【広島県HP】
こころや
悩みごとの
相談窓口



<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/uploaded/attachment/605679.pdf>

保健医療課健康推進係 ☎0824-73-1255

税の かわら版

第一種原付に 新たな区分が追加されました！

税務課資産税係 ☎0824-73-1144

第一種原付について、11月から新たな排出ガス規制が適用され、現行車両の生産が10月末で終了します。これに伴い、総排気量125cc以下で最高出力4.0kW以下(50cc相当)の新基準原付が追加されます。

新基準原付は、現行の50cc以下の原付と同じ交通ルールが適用されます。(二人乗り禁止、二段階右折、最高速度時速30キロなど)

新基準原付の税率は、現行の50cc以下の原付と同じ2,000円です。

原動機付自転車税額一覧表

旧	車種	税率	➡	新	車種	税率
	第一種原付(50cc 以下)	2,000 円			第一種原付(50cc 以下)	2,000 円
	第二種原付(90cc 以下)	2,000 円			第一種原付(125cc かつ 最高出力 4.0kW 以下)	2,000 円
	第二種原付(125cc 以下)	2,400 円			第二種原付(90cc 以下)	2,000 円
					第二種原付(125cc 以下)	2,400 円

ココが気になる！Q&A

Q 従来の排気量50cc以下の第一種原付はこれまでのように乗ることはできなくなりますか？

A 引き続き運転可能です。

Q 現在所有しているものや、新車や中古車として流通している50cc以下の第一種原付を販売、購入、譲渡することなどができなくなりますか？

A 引き続き可能です。売買などの制限は設けられていません。

Q 新基準原付にはどのような免許が必要ですか？

A 原付免許が必要です。ただし、その他の車両区分の免許(けん引免許、小型特殊免許を除く)を保有している人も運転できます。

Q 50cc超125cc以下かつ最高出力4.0kW超の第二種原付は原付免許で運転できますか？

A 原付免許では運転できません。小型限定普通二輪免許、またはそれ以外の二輪免許が必要です。また、排気量・出力に関わらず、AT限定免許ではMT車の運転はできません。

軽自動車税種別割の納税証明書について

令和5年1月より軽JNK^スS(軽自動車税納付確認システム)が導入され、継続検査窓口での納税証明書の提示が原則不要となったことに伴い、本年度から二輪小型自動車(排気量250cc超の二輪車)以外の納税証明書の送付を廃止しています。

また、本年4月から、二輪小型自動車についても軽JNK^スSの対象となったため、令和8年度からは全車種の納税証明書の送付を廃止します。

なお、納税状況の反映に時間を要するため、納付直後に車検を受ける場合は、従来どおり納税証明書が必要になります。

納税証明書は、市民生活課または各支所地域振興室で発行可能です。

詳しくはこちら(市HP)



母子保健事業				
●保健医療課母子保健係 ☎0824-73-1214				
事業名	とき	ところ	持ってくるもの	備考
母子健康手帳交付	9月22日(月)・10月6日(月)9時～17時	保健医療課母子保健係	■出産予定日と受診した病院名が分かるもの ■マイナンバーカード ■印鑑、口座番号が分かるもの	事前予約が必要
	10月4日(土)10時～12時	庄原ひだまり広場(こども未来広場内)		事前予約が必要(先着2組)
	9月29日(月)9時～12時	東城支所		事前予約が必要
育児相談	10月14日(火)10時～11時40分	庄原ひだまり広場(こども未来広場内)	母子健康手帳	事前予約が必要。支所での相談を希望する場合はお問い合わせください。

令和7年度 自衛官など採用案内
～平和を、仕事にする。陸海空自衛官募集～

募集項目	応募資格	受付期間	試験日程
自衛官候補生	18歳以上33歳未満 ※32歳の方は、採用予定月の末日現在、33歳に達していないこと	年間を通じて受け付け	受付時にお知らせします
第3回一般曹候補生 ※1		9月16日(火)～11月21日(金)	1次：11月30日(日)・12月1日(月) ※2 2次：令和8年1月13日(火)
第3回幹部候補生(一般) ※1	大卒程度試験 22歳以上26歳未満 ※20歳以上22歳未満の方は大卒(見込み含む)、修士課程修了者など(見込み含む)は28歳未満	【陸上・海上】 9月1日(月)～26日(金) 【航空】 9月8日(月)～26日(金)	1次：10月11日(土) 2次：11月15日(土)～18日(火) ※2
	院卒者試験 20歳以上28歳未満 ※修士課程修了者など(見込み含む)		

※1 採用計画数確保の見込みがある場合は実施しません。
※2 いずれか1日を指定。

詳しくは自衛隊広島地方協力本部ホームページをご覧ください。

問い合わせ 自衛隊広島地方協力本部三次地域事務所 ☎0824-62-0350



自衛隊広島地方協力本部ホームページ

相 談

不動産の無料相談会

公益社団法人広島県不動産鑑定士協会は、不動産鑑定士および税理士による不動産の鑑定価格、資料、交換、税金、その他不動産に関するいろいろな悩みのための無料相談会を開催します。

とき
10月1日(水) 10時～15時30分
(受け付けは15時まで)
※世羅会場は別日程

ところ
【三次会場】
みよしまちづくりセンター
【神石高原会場】
神石高原町役場
※その他、広島会場、呉会場、廿日市会場、熊野会場、北広島会場、世羅会場があります

申し込み方法
事前の申し込みは不要。
当日会場で受け付け

問い合わせ
公益社団法人広島県不動産鑑定士協会
☎082・228・5100

【親切・丁寧をモットーに地域社会に貢献する会社を目指しています！】

賃貸アパート/売買戸建て/土地

庄原市のアパート探し、庄原市・三次市の戸建て・土地のことならお任せください。また不動産の売却相談・買取も承っておりますので、お気軽にお問い合わせください。

広島県知事(5)第9130 (社)全日本不動産協会会員 (社)不動産保証協会会員

有限会社 カントリーランド

〒727-0012 広島県庄原市中本町1-4-9 庄原市役所前

TEL:0824-72-1497 FAX:0824-72-1435

ホームページ

住宅のリフォーム・リペアー

診断・見積 無料

お気軽にお電話くださいね！

太陽光発電パネル・蓄電池も取扱っております。

SIS 株式会社サンユウ 認定販売店

庄原テクニカルサービス

〒727-0013 広島県庄原市西本町3丁目18-17

お問合せ 0824-73-9100

あなたの相談をお受けします

悩みごと、心配ごと、
困りごとなど、
お気軽にご相談を



各種相談	とき		ところ	備考	問い合わせ
人 権 相 談	庄原	10月21日(火)13時30分～15時30分	庄原市ふれあいセンター	人権擁護委員	広島法務局三次支局 ☎0824-62-5070
	西城	10月9日(木)13時30分～15時30分	西城支所		
	高野	10月14日(火)13時～15時	高野支所		
	比和	10月7日(火)13時30分～15時30分	比和自治振興センター		
	総領	10月8日(水)9時～11時	総領保健福祉センター		
行 政 相 談	庄原	10月16日(木)13時～15時	庄原市ふれあいセンター	行政相談委員	市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1154
	西城	10月16日(木)13時30分～15時30分	西城自治振興センター		西城支所市民生活係 ☎0824-82-2124
	東城	10月16日(木)13時30分～15時30分	東城支所		東城支所市民生活係 ☎08477-2-5121
	口和	9月26日(金)9時30分～11時30分	口和保健福祉センター		口和支所市民生活係 ☎0824-87-2112
	高野	10月14日(火)13時～15時	高野支所		高野支所市民生活係 ☎0824-86-2115
	比和	10月7日(火)13時30分～15時30分	比和自治振興センター		比和支所市民生活係 ☎0824-85-3001
	総領	10月8日(水)9時～11時	総領保健福祉センター		総領支所市民生活係 ☎0824-88-3063
法 律 相 談	庄原	10月10日(金)13時～16時	庄原市ふれあいセンター	広島弁護士会による 無料相談。要予約。	広島弁護士会 ☎0120-969-214
	高野	9月26日(金)13時～16時	高野支所		
生活安全相談	毎週月～金(祝日・年末年始除く) 9時～12時、13時～16時		市民生活課市民生活係	生活安全相談員	市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1244
			東城支所市民生活係		東城支所市民生活係 ☎08477-2-5121
消費生活相談	毎週月～金(祝日・年末年始除く) 9時～12時、13時～16時		市民生活課市民生活係内 庄原市消費生活センター	消費生活相談員	庄原市消費生活センター ☎0824-73-1228 市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1154
北 部 地 域 県 民 相 談 室	①	毎週月～金(祝日・年末年始除く) 9時15分～12時、13時～16時	広島県三次庁舎第3庁舎1階 三次市十日市東4-6-1	相談員 (電話・来所)	北部地域県民相談室 ☎0824-62-5522
	②	10月9日(木)13時～14時30分 (30分×3枠)		弁護士 ※①の相談後、予約可	
家庭児童相談	毎週月～金(祝日・年末年始除く) 9時～16時		児童福祉課あんしん支援係	家庭児童相談員	家庭児童相談専用 ☎0824-73-1243
妊 娠 ・ 出 産 子 育 て の 相 談	毎週月～金(祝日・年末年始除く) 8時30分～17時15分		ほのぼのネット (市役所本庁舎2階)	助産師・保健師 保育士・社会福祉士	ほのぼのネット ☎0824-73-1214
認知症カフェ	庄原	「これから」 10月14日(火)13時～15時	庄原ショッピングセン タージョイフル2階	相談・情報交換 参加費なし	高齢者福祉課 地域包括支援センター係 ☎0824-73-1165
	西城	「コスモスカフェ」 10月2日(木)13時30分～15時	西城保健福祉センター (しあわせ館)	相談・情報交換 参加費100円	西城支所保健福祉係 ☎0824-82-2202
	東城	「おれんじカフェ・ええ塩梅」 9月16日(火)13時30分～14時30分	東城支所		東城支所保健福祉係 ☎08477-2-5131
	高野	「ほっとカフェ」 10月17日(金)10時～12時	下高自治振興センター	相談・情報交換 参加費なし	高野支所市民生活係 ☎0824-86-2115
	比和	「あしたのカフェ」 10月21日(火)13時30分～15時	ふれあいの里木屋原	相談・情報交換 参加費100円	比和支所市民生活係 ☎0824-85-3001
障害者相談員 定 期 相 談 会	庄原	10月20日(月)13時30分～15時30分	庄原市ふれあいセンター	身体障害者相談員	社会福祉課障害者福祉係 ☎0824-73-1210
	比和	10月1日(水)9時30分～12時	比和ふれあいセンター	身体・知的障害者相談員	比和支所市民生活係 ☎0824-85-3001
療 育 手 帳 巡 回 判 定 会	庄原	10月9日(木)10時～16時	市役所本庁舎1階相談室	1カ月前までに要予約	社会福祉法人 広島県福祉事業団 ☎082-400-9010
身体障害者 補装具判定会	聴覚	10月21日(火)13時～13時45分	広島県三次庁舎第3庁舎2階 三次市十日市東4-6-1	1週間前までに要予約	社会福祉課障害者福祉係 ☎0824-73-1210
心の健康相談	10月21日(火)13時～14時30分		広島県北部保健所 三次市十日市東4-6-1	精神科医師による無料 相談。事前予約が必要。	広島県北部保健所保健課 ☎0824-63-5185

催し

第30回比和やまびこ祭

比和町最大の地域行事である「比和やまびこ祭」を開催します。

当日は、地域団体などによるバザーが多数出店されるほか、各団体ステージ披露や豪華ゲストをお迎えしての歌謡ショーなどがあります。

とき

10月19日(日) 9時～15時

ところ

比和総合運動公園

問い合わせ

比和やまびこ祭実行委員会
(比和支所地域振興室内)

☎0824・85・3003

芸備線貸切うたごえ列車 でミナモアへ―出会いをもとめて

芸備線で車両を借り上げ、うたごえ列車として庄原・広島間を往復するイベントです。

呉市で活躍中のDuo「NGK66(さつき&レイコ)」の心あたたまる「うたごえ列車」に乗り広島駅へ。話題の新施設「ミナモア」での食事・見学・買い物も楽しみつつ、素敵な

ご縁を見つけてみませんか。

とき

11月29日(土)

9時57分備後庄原駅発

※詳しい行程はお問い合わせください。

募集対象

20歳～50歳の独身男女 各8人(先着順)

対象条件

市内在住または将来庄原市在住を希望する人

参加費用

3千円(列車運賃含む)

募集締切

9月30日(火)

申し込み・問い合わせ

芸備線貸切うたごえ列車を走らす会実行委員会(庄原ロータリークラブ内 住田)
☎090・2296・9599
メール hearth7@outlook.jp

社会風刺コント集団ザ・ニュースペーパーin庄原

政治・経済・事件・芸能など、旬なニュースをコントに仕立て、笑いと風刺に換えるコント集団「ザ・ニュースペーパー」の庄原公演を開催します。

東城高校卒業生の福本ヒデさんをはじめ、9人のメンバーが扮するイシバ総理やと

らんぷ大統領など、ユーモアたっぷりの時事ネタ爆笑コントをお楽しみください。

とき

10月12日(日)

15時から(開場14時20分)

ところ

庄原市民会館

入場料(全て指定席)

▼一般 5千円

(当日券は5500円)

※庄原市民会館での購入またはインターネットでの申し込みに限り、友の会会員は10%引き

※未就学児は入場できません

※前売券が完売の場合、当日券の販売はありません

チケット販売所

【庄原】

庄原市民会館、ジョイフル、東城自治振興センター

【三次】

サングリーン

問い合わせ

庄原市民会館

☎0824・72・4242

デジタル相談会

スマートフォン の 使い方や事務用ソフトの活用方法などを紹介するデジタル相談会(第2回)を開催します。

とき

9月25日(木)

13時30分～15時30分

ところ

西城自治振興センター

対象

市内に居住もしくは通勤・通学する人(年齢不問)

内容

①スマートフォン活用教室

LINEアプリやショート

メッセージの活用方法

②パソコン活用教室

エクセルやワードの活用方法

③デジタルよろず相談会

情報技術に関する悩みや不明

点などが相談できます。

申し込み方法

【①・②の場合】

次の入力フォーム

または、電話で申

し込みください。

(各先着20人まで)

※両方への申し込み可

【③の場合】

当日、会場にお越しください

※受付順で対応するため、混

雑時はお待ちいただくことが

あります。

申し込み・問い合わせ

企画課デジタル推進係

☎0824・73・1148

募集

庄原市文芸大会作品

庄原市文化協会は次のとおり作品を募集します。

募集作品

①短歌(二人一首)

②俳句(二人二句以内)

③川柳(一人二句以内)

④現代詩(一人一編)

※自作の未発表作品に限る

※複数部門の応募も可

応募資格

市民および市内の文芸サー

クル・団体・職場・学校に在

籍する人

応募方法

【短歌・俳句・川柳】

はがきに記入して応募してく

ださい。

【現代詩】

黒ボールペンを使用し、原稿

用紙へ楷書体で記入して応募

してください。(パソコン原

稿可)

※どの作品も必ず縦書きで記

入してください。

※必ず住所氏名連絡先(電

話番号)を明記してください。

※応募された作品は返却しま

せん。

応募先

【短歌・俳句】

〒729・3722

総領町木屋1011番地

小島由佳利 宛て

【川柳】

〒727・0013

西本町一丁目22番7号

松苗 富江 宛て

【現代詩】

〒729・3721

総領町稲草2028番地1

澤 一枝 宛て

応募期限

10月10日(金)必着

※11月15日(土)に表彰式を行

います。

問い合わせ

庄原市文化協会事務局(松苗)

☎090・2095・9020

三次高等技術専門学校 4月入校生

令和8年4月入校生を募集

します。

募集訓練科

▼自動車整備科(期間2年・

高等学校卒業見込みの人)

▼溶接加工科(期間1年)

▼建築科(期間1年)

▼介護サービス科(期間6カ

月)

※各科の見学はいつでもでき

ます。希望する人は、事前に

連絡をしてください。

応募対象者

その他

9月は世界アルツハイ マー月間です

国際アルツハイマー病協会は世界保健機構(WHO)と共同で、毎年9月21日を「世界アルツハイマーデー」と定めており、この日を中心に世界中で啓発活動が行われています。

日本でも、認知症についての関心と理解を深めることを目的とし、9月21日を「認知症の日」、9月を「認知症月間」と定められています。

本市においても9月の期間中、さまざまな形で認知症の普及啓発を行っています。

その取り組みの一環として、公用車へのステッカー貼

付と、市内図書館へ特設コー

ナーを設置しています。

とき

9月30日(火)まで

ところ

庄原市立図書館(各地域分館)

問い合わせ

高齢者福祉課地域包括支援センター係

☎0824・73・1165

人権擁護委員会について

人権擁護委員は、市町村長の推薦を受け、法務大臣から委嘱された民間ボランティアで、いじめ、差別などの人権侵害に関する相談に応じ、問題解決のお手伝いをするほか、地域の皆さんに人権問題について関心を持ってもらえるよう啓発活動を行っています。18ページの「人権相談」の欄に相談日などについて掲載しておりますので、お気軽にご利用ください。

また、多年にわたり人権擁護活動に尽力された功績が顕著であったことから、6月9日付けで、津秋法宣委員が法務省人権擁護局長表彰を受けられました。

問い合わせ

市民生活課市民生活係

☎0824・73・1154

空き家・お家の

建物解体

●熟練したスタッフによる「丁寧な解体」をモットーに適正価格でご提供。
●近隣住民の方への挨拶・配慮も忘れません。
●万全の配慮を行っております。

ゴミの
お片付け

家や倉庫、空き家を
まるごとお片付けしたい
押し入れ・ベランダ・物置の
不用品を一気に撤去したい

QRコード

クリーンみよし

検索

TEL0824-64-0432

三次市島敷町1827-4
clean.miyoshi@song.ocn.ne.jp

お気軽に相談ください

広告

広告

保育士(中途/新卒)募集中

当社は庄原市100%出資の会社です。あなたの「ちから」が庄原市には必要です。
詳しい求人内容は当社webサイトからご覧いただけます。→
お問い合わせ先
まごころと信頼の提供
庄原市総合サービス株式会社
〒727-0012 庄原市中本町二丁目13-24 Tel (0824)75-0600 <http://shobara.co.jp>

21 2025.9 / 広報しょうばら

広報しょうばら / 2025.9 20

国勢調査にご協力をお願いします

総務省統計局（広島県・庄原市）は、10月1日を基準日に「令和7年国勢調査」を実施します。

国勢調査とは

この調査は、国内の人口と世帯の実態を把握し、各種行政施策その他の基礎資料を得ることを目的とする国の最も重要な統計調査です。

調査は大正9年以来ほぼ5年ごとに行われており、今回で第22回目を迎えます。
ご自宅に統計調査員が伺いましたら、調査へのご協力をよろしくお願いします。

調査の対象

住民票などの届出に関係なく、普段住んでいる人すべてを世帯ごとに調査します。
9月中旬から下旬に調査員が訪問します。

回答方法

- インターネット回答
- 郵送回答
- 調査員への手渡し

ご注意ください

調査員は顔写真入りの調査員証を携帯しています。
統計調査員を装って個人情報等を搾取する「かたり調査」にご注意ください。

問い合わせ

行政管理課広報統計係
☎ 0824 - 73 - 1159



いざ、国勢調査!



5年に一度、全員参加の統計調査

国勢調査2025

調査期日 **10.1** 水

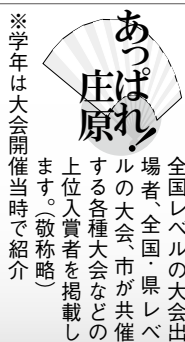
⚠ 国勢調査をよそおった詐欺(さぎ)や不審な調査にご注意ください。

<https://www.kokusei2025.go.jp/>

国勢調査2025 検索



総務省統計局・都道府県・市区町村



全国レベルの大会出場者、全国・県レベルの大会・市が共催する各種大会などの上位入賞者を掲載します。(敬称略)
※学年は大会開催当時で紹介

全国大会

第38回全国ラジボール卓球大会

(6月27日／兵庫県神戸市)

女子シングルス75歳以上

第3位

混合ダブルス150歳以上

第3位

岩本 里美(板橋町)

第56回全国中学校柔道大会

(8月19～22日／福岡県福岡市東区)

女子団体

個人52キ口級

USA小倉塾

吉田 希柚(大分県宇佐中1年・川手町)

第40回マルちゃん杯全日本少年柔道大会

(9月21日／東京都足立区)

中学生女子団体

吉田 希柚(大分県宇佐中1年・川手町)

文部科学大臣杯争奪第34回日整全国少年柔道大会

(11月16日／東京都文京区)

団体戦

広島県代表チーム

吉田 希生(庄原小4年)

中国大会

第47回中国地区空手道選手権大会

(7月13日／鳥取県米子市)

小学5年女子個人組手

第2位

祐宗 さち(板橋小5年)

中学生女子個人組手

第3位

鉦谷 蘭(庄原中1年)

九州大会

九州中学校体育大会第55回男子・第36回女子九州中学校柔道競技大会

(8月7～9日／佐賀県佐賀市)

女子団体 優勝

個人52キ口級 準優勝

USA小倉塾

吉田 希柚(大分県宇佐中1年・川手町)

第40回マルちゃん杯九州少年柔道大会

(7月8日／鹿児島県鹿児島市)

中学生女子団体 優勝

吉田 希柚(大分県宇佐中1年・川手町)

県大会

第45回広島県ジュニア体操競技選手権大会

(5月10～11日／広島市中区)

女子クラスー 団体総合

第2位

総領TGC Aチーム

信清 六花(庄原中1年)

菱 絢音(庄原中1年)

倉本 歩果(庄原中2年)

森川 都希(総領中2年)

第3位

総領TGC Bチーム

宇山心莉奈(庄原小4年)

高橋陽万理(神石小5年)

八木原知里(三次市川西小4年)

文部科学大臣杯争奪第34回日整全国少年柔道大会広島県予選

(7月8日／広島市中区)

小学4年の部 優勝

吉田 希生(庄原小4年)

第53回広島県中学校柔道選手権大会

(7月12日／広島市東区)

女子63キ口級 準優勝

松下 笑舞(庄原中3年)

第56回全国中学校柔道大会大分県予選

(7月24～25日／大分県大分市)

女子団体 優勝

個人52キ口級 優勝

USA小倉塾

吉田 希柚(大分県宇佐中1年・川手町)

全国ラジボール卓球大会広島県予選

(4月13日／尾道市)

女子シングルス75歳以上

優勝

混合ダブルス150歳以上

優勝

岩本 里美(板橋町)

日本マスターズ水泳短水路大会 広島会場

(4月29日／広島市中区)

65～69歳女子50m平泳ぎ

第1位

65～69歳女子100m平泳ぎ

第1位

女子4×50mメドレーリレー

(200～239歳)

第2位

横山 桂子(戸郷町)

アーティスティックスイミングルーティン大会

(6月22日／広島市東区)

フリールーティン競技(チーム) 第1位

横山 桂子(戸郷町)

第3位

65～69歳女子100m平泳ぎ

第5位

女子4×50mメドレーリレー

(240～279歳)

第1位

横山 桂子(戸郷町)

55～59歳男子50m平泳ぎ

第3位

55～59歳男子100m平泳ぎ

第1位

男子4×50mメドレーリレー

(120～159歳)

第2位

男子4×50mフリーリレー

(120～159歳)

第2位

松川 淳二(平和町)

国営備北丘陵公園
だより



備北コスモスピクニック

9月13日(土)～10月19日(日)開催！
※期間中休園日：9月16日(火)、24日(水)、29日(月)
10月6日(月)、14日(火)

開園時間 9時30分～17時(入園は16時まで)

備北公園管理センター ☎ 0824-72-7000
(<https://www.bihokupark.jp/>)





サンフレッチェ広島応援イベント

サンフレッチェ広島と連携して、グルメ販売やサッカーに関するミニゲームなどを開催します。

9月21日(日)には、炭酸系シンガーソングライター「楓子」さんのライブステージイベントや、サンフレッチェ広島OBの中島浩司さん、クラブマスコットのサンチエが登場します。

とき 9月20日(土)・21日(日)・23日(火) 祝 10時～16時

ところ 大芝生広場

料金 体験有料(観覧無料)



コスモスの切り花体験

好きなコスモスを切り花にして持ち帰れます。

とき 10月11日(土)・12日(日) 13時～15時

ところ 花の広場

定員 200人/日

※1人10本まで

庄原みのりの祭典21

「いのち・みどり・未来」をテーマに、地域の特産物や加工品の販売、食に関する展示などを行います。地域の団体を中心としたPRブースやステージイベントも開催します。

とき 10月5日(日) 10時～16時

ところ 里山の駅庄原ふらり

料金 体験有料(観覧無料)



NAVA-1フェスタ

マッシュルームの摘み取り体験やキノコ観察会、キノコ料理の販売など、キノコ(ナバ)三昧のイベントです。

とき 10月19日(日) 10時～16時

ところ 里山の駅庄原ふらり

料金 体験有料(観覧無料)

入園料無料日

次の日程で入園料が無料になります。

とき 9月15日(月・祝)・10月12日(日)・19日(日)

※「敬老の日」9月15日は65歳以上の人に限り、入園料無料です。

※駐車料金は有料です。

※記載の内容は8月現在のものです。天候などの理由により変更または中止となる場合があります。事前に、ホームページなどでご確認ください。



司法書士 飯田 一生
《広島司法書士会所属》

司法書士法人
広島北部司法事務所
住所 〒727-0012 広島県庄原市中本町一丁目8番16号 TEL0824-72-2315(要予約)

相続空き家問題・成年後見等でお困りの方、あなたの世代で解決しませんか？

業務のご案内

- 不動産の名義変更
- 成年後見
- 相続登記・遺言
- 会社の登記
- 借金の整理
- 簡易裁判所訴訟代理等

●詳しくはホームページに記載しています。

庄原 司法書士 検索

住まいの事なら何でもご相談下さい。

ナガカ 長岡商事株式会社

災害時に一番早く復旧するプロパンガス。
『安心と笑顔が増えるお手伝いをする。』
ガス供給と共に、より良い生活環境の場をご提案致します。

☎ 0120-184-268

広島県庄原市是松町 5020 番地 40 TEL0824-72-0561

日本マスタース水泳短水路大会 広島会場

(4月29日/広島市中区)

55歳男子25m平泳ぎ 第1位
55歳男子50m平泳ぎ 第2位
男子4×50mメドレーリレー(120～159歳) 第3位

松川 淳二(平和町)

その他

第60回庄原市少年少女水泳記録会
(7月25日/西城温水プール 水夢)

【各種目第1位】

5年男子25m背泳ぎ 内田 琉生(東城小5年)
5年女子25m背泳ぎ 前岡 はる(山内小5年)
6年男子25m背泳ぎ 木元 朝陽(総領小6年)
6年女子25m背泳ぎ 栄 陽奈多(総領小6年)
5年男子25mバタフライ 内田 琉生(東城小5年)
6年男子25mバタフライ 田邊 空宙(東城小6年)
6年女子25mバタフライ 末廣もなみ(板橋小6年)
5年男子25m自由形

岡本 涼輔(東小5年) 5年女子25m自由形
岡崎 心祐(山内小5年) 6年男子25m自由形
田邊 空宙(東城小6年) 6年女子25m自由形
平岡こむぎ(山内小6年) 5年女子25m平泳ぎ
永田 柚葵(板橋小5年) 6年男子25m平泳ぎ
松村明日雅(永末小6年) 6年女子25m平泳ぎ
前花 みう(西城小6年) 5年男子50m自由形
石田 隼(西城小5年) 5年女子50m自由形
前岡 はる(山内小5年) 6年男子50m自由形
新田 真矢(西城小6年) 6年女子50m自由形
山原 汐織(庄原小6年) 6年男子50m平泳ぎ
高尾 斉云(東城小6年) 6年女子50m平泳ぎ
有田 祥乃(口和小6年) 6年男子100m自由形
熊本 涼来(庄原小6年) 5年女子100m平泳ぎ
前岡 はる(山内小5年) 6年男子100m平泳ぎ
田邊 空宙(東城小6年) 5・6年女子100mリレー



前岡 はる(山内小5年) 平岡こむぎ(山内小6年) 5・6年男子100mリレー
佐竹 礼優(庄原小6年) 加藤 翔也(庄原小6年) 久保田悠斗(庄原小5年) 重久 煌汰(庄原小6年) 5・6年混成100mリレー
足立 明優(永末小6年) 松村明日雅(永末小6年) 奥村 桃季(永末小6年) 三上 陽愛(永末小6年) 100mメドレーリレー
高尾 斉云(東城小6年) 吉岡 佑馬(東城小6年) 田邊 空宙(東城小6年) 福岡 晴哉(東城小6年) 5・6年混成200mリレー
山原 汐織(庄原小6年) 水間 圭亮(庄原小6年) 田中 利奈(庄原小6年) 熊本 涼来(庄原小6年)

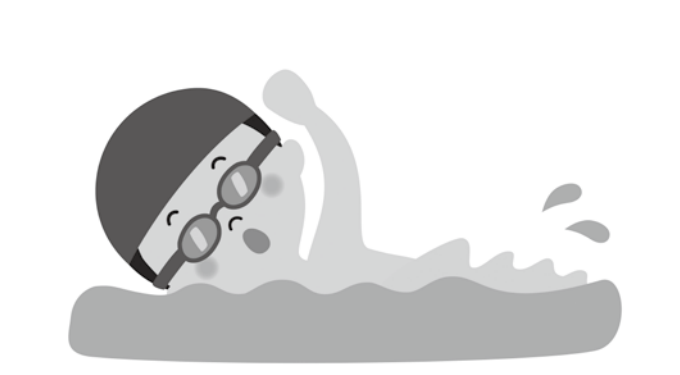
市税・保険料の納期限のお知らせ

■国民健康保険税(普徴) 3期
■介護保険料(普徴) 4期
■後期高齢者医療保険料(普徴) 3期

納期限 9月30日(火)

「口座振替」にしている人は、納期限の前日までに残高確認をお願いします。

収納課収納係 ☎ 0824-73-1511



家の整理ができてない... その面倒・不用品 出張買取ですべて解決しませんか？

使わなくなったアクセサリー 買取例 15,000円
切手(シート・バラ) 額面の60%で買取します! 買取例 10,000円

スエムネグループ創業62周年の安心と信頼
高価買取・何でも不用品回収 美幸-ピコウ
広島県三次市塩町2125-5
広報誌見ました!とお気遣いお問い合わせください!

0120-66-1035

出張買取



人の動き（庄原市の人口）

令和7年7月末現在

【住民基本台帳登載人口】
人口 30,621人（前年比－868人）
男 14,695人（前年比－388人）
女 15,926人（前年比－480人）
世帯数 14,645世帯（前年比－271世帯）
【うち外国人】人口 580人（前年比25人）
【各地域の内訳】
○庄原地域 16,315人（7,773世帯）
○西城地域 2,778人（1,284世帯）
○東城地域 6,369人（3,196世帯）
○口和地域 1,648人（742世帯）
○高野地域 1,403人（615世帯）
○比和地域 1,061人（512世帯）
○総領地域 1,047人（523世帯）

休日診療のご案内

9月・10月の休日診療については、次のとおりです。
●庄原市休日診療センター
診療日：日曜・祝日・年末年始（12/30～1/3）
問診療日 ☎0824-72-9900
診療日以外 ☎0824-73-1155（保健医療課）
●東城地域

9月21日(日)	三上クリニック	☎08477-2-1151
23日(火)	庄原市休日診療センター	☎0824-72-9900
28日(日)	庄原市休日診療センター	☎0824-72-9900
10月5日(日)	瀬尾医院	☎08477-2-0023
12日(日)	庄原市休日診療センター	☎0824-72-9900
13日(月)	庄原市休日診療センター	☎0824-72-9900
19日(日)	日伝病院	☎08477-2-2180

市税・水道料金・下水道使用料
納付は口座振替が便利です

手続きは各金融機関の窓口をお願いします。
残高確認も忘れないでください。
●収納課 ☎0824-73-1511
●下水道課管理係 ☎0824-73-1175
●広島県水道広域連合企業団庄原事務所業務係
☎0824-73-1197

広報日記
▶暦の上では秋ですが、まだまだ暑い日が続きますね…。今月は華やかな「二十歳を祝う会」と、にぎやかな夏祭りをメインに取材し、初めて組み写真の表紙にしてみました。いつも快く取材に協力してくださる皆さんに感謝です！季節の変わり目、体調に気を付けながら、実りの秋を楽しんでください。㊄
▶「二十歳を祝う会」の取材では、元気な若者たちに圧倒されながら撮影を行いました。撮影に応じてくれた皆さんありがとうございました。式典では代表の人があいさつをする場面を撮影しましたが、落ちついて堂々と話す立派な姿に感心しました。㊅



食育コーナー

圃農業振興課 ☎0824-73-1131

庄原市食農教育モデル事業

「食農」とは、「食物を育てて、収穫し、食する」ということを実践し、「食」と「農」について学んでいく取り組みです。
市は、「食農教育モデル事業」として、地域の子どもたちに「食および農業」の大切さを学習する機会を提供し、地域の農業、食の安全などへの関心・理解を深める取り組みを支援しています。
本年度は市内の小学校10校がこの事業に取り組み、米や、キュウリ・ナスなどの夏野菜、リンゴやブドウなどの栽培・収穫作業を体験しています。
永末小学校では、4月に野菜づくりなどの計画を立て、地域の協力を得ながら食に対する関心を深めています。
春には、地元の農家さんからいただいた野菜の苗を学級園に植え、毎日の水やりやこまめな草取り作業を行ったおかげで、7月にキュウリ、ナス、ピーマンなどを収穫しました。
この立派に育った夏野菜を使い、子どもたちが簡単ピザづくりに挑戦しました。
出来上がったピザを食べた子どもたちは「チーズをかけすぎたけど、ピザはしっかり野菜の味がしておいしかった」「苦手な野菜もあったけど、自分たちで作ったから食べることができた」「自分で野菜を切ったり、焼いたりして作ったピザはおいしかったので、また作りたい」と感想を話し、みんなで頑張った栽培活動と楽しかった調理実習を振り返りました。
ほかにも、地元の営農集団の皆さんにご協力いただき、手作業や機械での田植えや、サツマイモ苗の植え付けを体験するなど、さまざまな農業体験に触れています。
また、子どもたちは、地域農業や食の大切さを学んだことを活かし、健康なまちづくりにつながるようにとの願いを込め、食育カレンダーを作成して地域に発信しています。



さまざまな食農体験を行う永末小学校の子どもたち



比和自然科学博物館

☎0824-85-3005
開館：9時～17時（年末年始休館）

第105回特別展 「多様で美しい蝶と蛾の世界」開催中

一般的に、蝶は昼間に活動し、触角はこん棒のような形、蛾は夜に活動し、触角は繻やムチ状の形をしているといわれます。ところが、夜に活動する蝶や昼間に活動する蛾、触角の形にも例外があり、種類によってさまざまな形があります。分類上は蝶も蛾も鱗翅目（チョウ目）に属していて、共通の祖先から派生した仲間であり、行動時間や外見などでは明確に分けられないとされています。
蝶や蛾は、鱗粉に覆われた翅を持ち、その模様は多種多様です。中にはキラキラと光る構造色を持つ、モルフォチョウやオオムラサキなどの蝶がいます。その蝶たちが、森や野原を優雅に飛び回る姿は、まるで宝石のようです。
また、外敵から身を守るために、有毒な蝶にそっくりな模様を持つものや、木の葉そっくりに擬態をする蝶や蛾もいます。
近年多くの個人研究者から、日本のみならず、東南アジア・アメリカ大陸・アフリカなどの地域の貴重な蝶や蛾の標本を、当博物館に寄贈していただきました。
今回の特別展は、その一部を展示します。多様で自然環境の変化に敏感な、美しい蝶や蛾たちの世界を、ぜひご覧ください。

展示コーナー紹介

蝶と蛾の違い、同種でもこんなに違う蝶たち、擬態する蝶たち、森の宝石たちの輝き－構造色－、幼虫の摂食行動から見た食性によるチョウの類型化、日本の蝶と蛾、世界の蝶と蛾、蝶を愛した人々－標本資料寄贈者紹介－ など

■開催期間 12月28日(日)まで

■入館料 大人310円、中学生以下無料



▲モルフォチョウ

▲オオムラサキ



しょうばら九日市



毎月9日は、しょうばら九日市

10月

★出店者募集中！あなたのお店を開こう。
★毎月20日が出店申込締め切りです。
★申し込みは楽笑座内九日市事務局
☎0824-72-8285 まで

と き 10月9日（木）9時～13時

ところ 中本町・まちなか広場周辺（のぼりが目印）

詳しくはHPで <http://kunchi-ichi.jp/information.html>



市民ギャラリー「アート多愛夢」

情報BOX（西本町二丁目1番21号）

市街地の空き店舗を活用した、各種展示ができる市民ギャラリーです。
▶第21回庄原絵手紙大賞作品展
とき 10月8日(水)～10日(金) 10時～15時
圃アート多愛夢事務局 ☎0824-72-6405（友永）
※展示を希望する団体(または個人)はお申し込みください。使用料は要りません。



食彩館しょうばら

ゆめさくら ☎0824-75-4411

9・10月のイベント情報
▶ゆめさくら講座
○草木染め教室
とき 9月29日(月) ①9時～12時 ②13時～16時
▶展示・イベント・販売
○シルバー人材センター（てしごとの会）
とき 9月20日(土)・21日(日) 9時～15時
○水庄会作品展
とき 10月3日(金)～19日(日)



ロビーコンサート

圃生涯学習課 ☎0824-73-1189

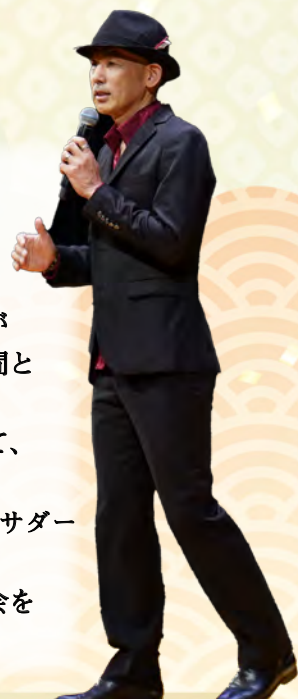
庄原とき 9月22日(月)12時15分～12時55分
ところ 市役所本庁舎 1階市民ホール
東城とき 9月22日(月)17時30分～18時30分
ところ 市役所東城支所 1階ホール
出演者 雅
川東陽華・・・三味線、うた
山下雅靖・・・脚本、作曲、ピアノ
吉岡和男・・・朗読、うた
演奏曲目
浦島太郎外伝、耳なし芳一 ほか
▶川東 陽華
東京藝術大学音楽学部卒業。長唄三味線教室「華扇会」主宰。広島市内で邦楽レクチャーコンサートの企画・出演、県内の小・中学校での訪問演奏など、邦楽の普及に積極的に取り組む。古典の演奏はもとより他ジャンルとの共演や海外での演奏など幅広く活動中。
▶山下 雅靖
エリザベト音楽大学ピアノコース卒業。ピアノ教室「びあの学校」主宰。平成2年のリサイタル開催以来、数々のコンサートに出演。ピアノ独奏・協奏曲・室内楽・ドイツ歌曲など活動は多岐にわたる。
▶吉岡 和男
広島大学教育学部卒業。オペラ・ミュージカル等で多彩な役柄で出演。現在は東城コールエコー、庄原混声合唱団ひびき、神辺コールフロイデの指揮者を務める一方、ピアノと邦楽で構成された物語の朗読も手がける。

27 2025.9 / 広報しょうばら

広報しょうばら / 2025.9 26

※掲載の内容は、天候などの影響により中止・延期・変更となる場合があります。詳しくはお問い合わせください。

庄原市二十歳を祝う会 & 庄原“リンク”同窓会



8月15日、庄原市民会館で令和7年度庄原市二十歳を祝う会を開催しました。

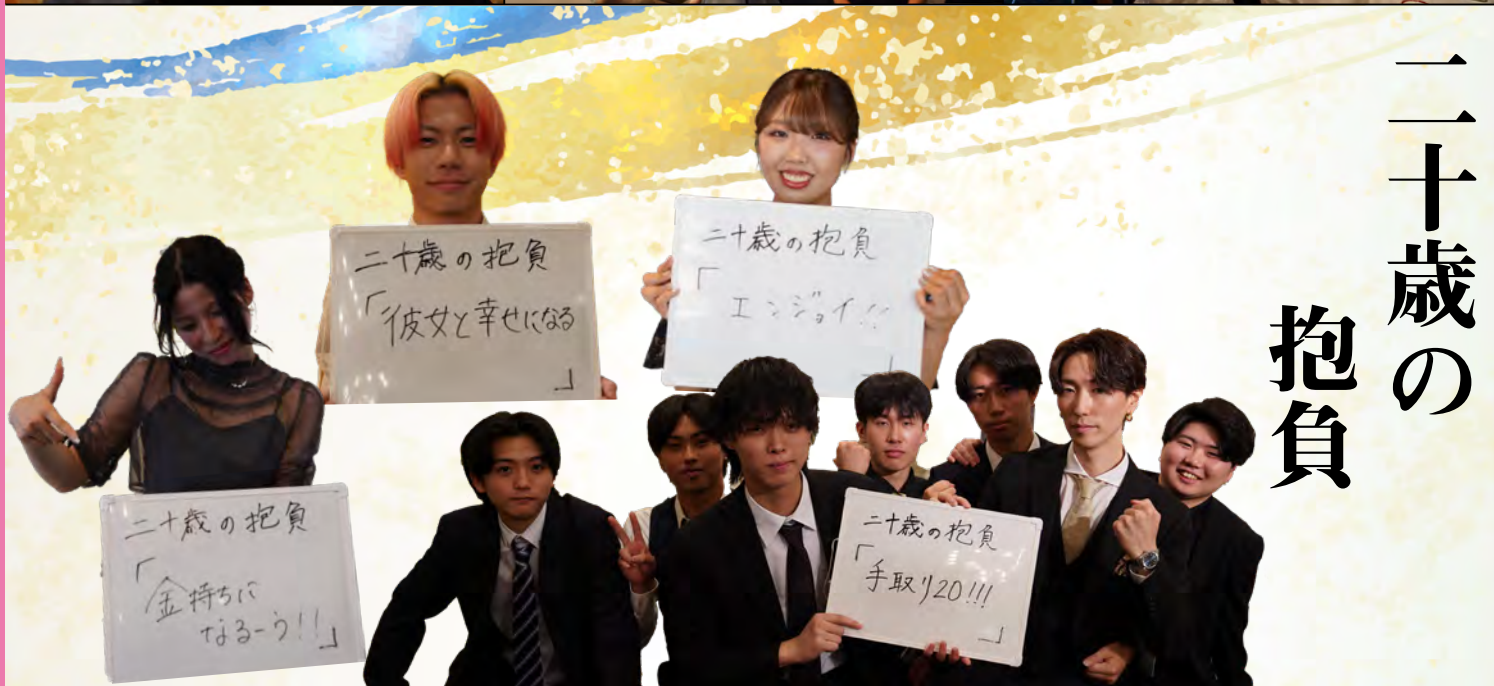
本年は、平成17年4月2日から平成18年4月1日までに生まれた人が対象で、市内在住者または本市出身者309人のうち196人が出席しました。

式典では、八谷市長をはじめ、多くの来賓の皆さんから二十歳を迎える人へお祝いの言葉が送られました。また、二十歳の皆さんを代表して廣田昇陽さんが「庄原に恩返しができる人間となり、地域の未来に力を添えられる存在になりたい」と決意を述べました。

最後には、歌手の木山裕策さんが記念講演を行い「二十歳を迎える方々にむけて」と題して、講演と代表曲である「home(ホーム)」などを披露しました。

その後、庄原グランドホテルで「庄原“リンク”同窓会」を開催し、庄原“LINK”アンバサダーである末井優子さんがMCとなり、軽快なトークとビンゴ大会などで会場を盛り上げました。

参加者は久しぶりに会う同級生と、軽食を食べながら談笑したり、写真を撮ったりして再会を喜んでいました。



二十歳の
抱負